

グラフィックデザイン支援機器のご利用を —デザイン支援室の紹介—

デザインセンターのデザイン支援室では、グラフィックデータを作成するパソコン・出力するプリンタなどの機器の利用と使い方の支援をしています（有料）。

はじめに

展示会出展用のプレゼンパネルやチラシ・カタログ・POP類等の販売促進ツールは、企業にとって今や無くてはならないものです。しかし、各自でグラフィックソフトや印刷機を整備し制作するのはなかなか大変なのが現状です。

デザインセンターのデザイン支援室では、デザイン専用パソコンや大判プリンタ、シールプリンタ、高精度プリンタをご利用できます。各自で制作されたポスターやチラシ、シールデータ等を印刷することができます。

デザイン専用パソコン

作業は、図1で示すデザイン専用パソコンで行い、MacintoshとWindowsの2種類を整備しています。OSはMacOSXとWindowsXPで、搭載ソフトウェアは、Adobe IllustratorCS3、Adobe PhotoshopCS3、Microsoft Office（Word、Excel、Powerpoint）です。



図1 デザイン専用パソコン

大判プリンタ

データをご持参いただければ、図2で示す大判プリンタを用い製品・商品説明のためのプレゼンテーション用大判パネル、販売促進



図2 大判プリンタ

用の大判POP、長尺サイズの横断幕等の2次元データの印刷ができます（片面のみ）。最大B0（1030mm）幅のロール紙が使用可能なため、印刷幅1030mm以内であれば大断幕の様に長い印刷もできます。紙質は光沢紙とコート紙を用意しています。

シールプリンタ

図3で示すシールプリンタは、自社のロゴマークシールやパッケージ用のラベル、POP等を必要な枚数分だけ制作・印刷することができます。Illustratorデータを使い、耐水性である粘着塩ビシート（白・透明・シルバー）に印刷後、図4で示すカッティングプロッタ（カッティング機）に移し、シートの半カットと全カットを行ってシールに仕上げることができます。



図3 シールプリンタ



図4 カッティング機

高精度プリンタ

図5で示す高精度プリンタは、2400dpi×2400dpiの高解像度の印刷ができます。印刷入稿データの事前チェックや小ロット印刷を目的とした印刷物にご利用下さい。両面印刷が可能で、A3ノビまでの印刷ができます。



図5 高精度プリンタ

ご利用について

機器の利用時間は平日（月～金）の午前9時～午後5時までです。ご利用の際は予約が必要ですので、事前にお問い合わせ下さい。又、使用料や持参データの種類等の詳細についても、お気軽にお問い合わせ下さい。

開発第一部 デザイングループ <西が丘本部>
佐藤隆太郎 TEL 03-3909-2151 内線 419
E-mail: sato.ryutaro@iri-tokyo.jp